



タッチスクリーン 取扱説明書



NB08PT-18
コードレスブラインドナットツール

TNM00341-0 / 2021.02.08

目次

安全上の注意事項.....	4
概要.....	9
使用上の注意事項.....	9
スクリーン各部の名称.....	10
使用方法	
1. 正逆スイッチの切替.....	11
2. 電源の投入.....	11
3. カウンタ種類の選択.....	12
4. カウンタの ON/OFF	13
5. カウンタ設定値の変更.....	14
6. 制御方法の選択(ストローク管理、荷重管理、マルチ管理).....	15
7. ストローク及び荷重管理設定値の変更.....	16
8. 日付、時刻の変更.....	18
9. パスワードの変更.....	18
10. ジャイロ機能.....	19
11. Wi-Fi 機能.....	19
12. Bluetooth 機能.....	20
13. シリアル番号とソフトウェアバージョンの確認.....	21
14. LED ライトの ON/OFF.....	21
15. OK 判定とカウンタ動作.....	22
16. カウント値のリセット.....	23
17. カウントデータの取り出し.....	24
18. 電池残量表示と充電アラーム.....	26
19. 強制逆転.....	26
20. 初期化(出荷状態に戻す).....	27
21. トラブルシューティング.....	28
その他.....	30

安全上の注意事項 (1/5)

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、安全上の注意事項を必ず守ってください。
- ご使用になる前にこの「安全上の注意事項」すべてをよくお読みのうえ、取扱説明書の指示に従って正しく使用してください。
- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意です。
 注意	誤った取扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容のご注意です。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- お読みになった後は、実際に使用される方がいつでも見られる場所に大切に保管してください。
- 本機は適正なポップリベットの締結のみにご使用ください。
(リベットの選定は、ポップリベットのカatalogをご参照ください。)

※各部の名称については P.6 をご参照ください。

警告

- 1. ポップリベット・ファスナー指定の専用充電式電池パック以外を使わないでください。**
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)を使用しないでください。
◇工具本体の性能や安全性等を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因になります。
- 2. 電池パックは、火への投入、加熱をしないでください。**
◇発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 3. 電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。**
◇発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 4. 電池パックの端子部を金属などで接触させないでください。**
電池パックを金属と一緒に工具箱等に保管しないでください。
◇発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 5. 電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。**
◇発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 6. 電池パックは専用充電器以外では充電しないでください。**
◇電池パックの液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。
- 7. 正しく充電してください。**
充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
◇異常に発熱し、火災の恐れがあります。
周囲温度が 4℃未満、または 40℃以上では電池パックを充電しないでください。
◇電池パックの破裂や火災の恐れがあります。
電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中に布なので覆わないでください。
◇電池パックの破裂や火災の恐れがあります。
使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
◇電池パックの破裂や火災の恐れがあります。
- 8. 濡れた手で電源プラグに触れないでください。**
◇感電の恐れがあります。
- 9. 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。**
傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
◇差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の恐れがあります。

 **警告**

10. **電源プラグのほこり等は定期的に清掃してください。**
電源プラグを抜いて、乾いた布でふいてください。
◇プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の恐れがあります。
11. **本機や電池パックより発煙したときは、煙を吸い込まないようにしてください。**
◇身体に害を及ぼす恐れがあります。
12. **作業場の周囲状況も考慮してください。**
本機、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
◇感電や発煙の恐れがあります。
作業場は十分に明るくしてください。
◇暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
可燃性の液体やガスのあるところで使用、充電しないでください。
◇爆発や火災の恐れがあります。
13. **人に向けての本機の使用、操作は行わないでください。また、本機を前方からのぞいたりしないでください。**
◇部品の飛び出し等により、事故や障害(失明等)を負う恐れがあります。
14. **使用中は保護めがね(JIS T8147 規格品)を着用してください。**
◇部品の飛び出し等により、事故や障害(失明等)を負う恐れがあります。
15. **使用中は防音用保護具を着用してください。**
騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音用保護具を着用してください。
◇聴力に悪影響を及ぼす恐れがあります。
16. **次の場合は本機のスイッチを切り、電池パックを本機から抜いてください。**
使用しない又は修理する場合。
マンドレル、ノーズピース等の消耗品を交換する場合やメンテナンスを行う場合。
その他危険が予想される場合。
◇マンドレルスイッチ、トリガースイッチを不意に動作させ、指を挟む等事故や障害を負う恐れがあります。
17. **不意な始動は避けてください。**
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
電池パックを差し込む前に、トリガが切れていることを確認してください。
18. **ノーズハウジングを外した状態で動作を行わないでください。**
メンテナンス等でノーズハウジングを取り外す際は、電池パックを本機から抜いてください。
◇不意な動作により、指を挟む等事故や傷害を負う恐れがあります。
19. **当社より供給された部品、または推奨された部品のみをご使用ください。また、お使いになるリベットに適合した部品を取り付けてご使用ください。**
◇十分な性能が発揮できないだけでなく、異常動作等により事故や傷害を負う恐れがあります。
20. **ご使用前に各部の損傷がないかを確認し、損傷があった場合は直ちに使用を止め、修理に出してください。**
◇損傷のある状態で使用すると、事故や障害を負う恐れがあります。
21. **ポップナットを締結する前に各部の調整が必要です。必ず取扱説明書の指示に従い、各部の調整を行ってください。**
◇不適切な調整で使用すると、性能を発揮しないばかりか、本機が破損し、部品の飛び出し等により、事故や傷害を負う恐れがあります。

⚠ 警告

22. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、修理に出してください。
◇損傷のある状態で使用すると、事故や障害を負う恐れがあります。
23. バッテリー液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
24. 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。
25. 落としたり何らかの損傷を受けた電池パックは使用しないでください。
26. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
◇爆発や火災の恐れがあります。
27. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。充電中に風窓をふさがないでください。また、風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
28. 充電器の電池パック装着部には充電用端子があります。金属片や水などの異物を近づけないでください。
◇そのまま充電を続けると、発煙、発火、破裂の恐れがあります。
29. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
30. 電池パックの使用、充電、保管時に異臭を発したり、発熱などの異常に気付いたときは、直ちに本機又は充電器より取り外して作業を中止し、火気より遠ざけてください。
◇そのまま充電を続けると、発煙、発火、破裂の恐れがあります。
31. 本機の分解・修理を行う際は、必ず電池パックを取り外した状態で行ってください。
◇異常動作や感電等により事故や障害を負う恐れがあります。

⚠ 注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
2. 子供を近づけないでください。
作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
作業員以外、作業場付近へ近づけないでください。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
乾燥した場所で、子供の手の届かない安全なところ、または鍵のかかるところに保管してください。
◇事故や障害を負う恐れがあります。
電池パックを、周囲温度が 40℃以上になる可能性がある場所(金属の箱や夏の車内等)に保管しないでください。
◇電池パック劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
4. 無理して使用しないでください。
安全に能率よく作業するために、本機的能力にあったリベットを締結してしてください。
モータがロックするような、過負荷のナットを締結しないでください。
5. きちんとした服装で作業してください。
だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

 **注意**

6. **本機は定期的にメンテナンスをしてください。**

安全に能率よく作業していただくために、ジョー、ジョーケースなどのメンテナンスが必要な部品は定期的にメンテナンスを行っていただくことをおすすめします。

充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、直ちに使用を中止してください。

◇感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。

延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。

◇感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
7. **ハンドルの握り部分は、常に乾いたきれいな状態を保ち、油やグリス等の付着のないようにしてください。**

◇手が滑り、本機を落とす恐れがあります。
8. **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**

コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。

コードを熱、油、薬品、角のあるところに近づけないでください。

コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

◇感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。

電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。

◇感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
9. **無理な姿勢で作業を行わないでください。**

常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
10. **レンチなどの工具類は、必ず取り外してください。**

スイッチを入れる前に、部品交換等に用いたレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。
11. **屋外使用に合った延長コードを使用してください。**

屋外で充電する場合、キャプタイヤコード、又はキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
12. **油断しないで十分注意して作業を行ってください。**

本機を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。

疲れている場合は、使用しないでください。
13. **屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物を使用してください。**

◇滑って転倒等の恐れがあります。
14. **損傷した部品がないか点検してください。**

使用前に保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に動作するか、または所定機能を発揮するか確認してください。

運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

破損した保護カバー、その他部品交換、修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店又は当社に修理をお申し付けください。

スイッチで始動、および停止操作のできない場合は使用しないでください。
15. **当社に無断で本機を改造しないでください。**

◇異常動作や感電等により事故や障害を負う恐れがあります。
16. **本機の保守は、機能、機構を十分理解された適任者にて実施してください。また、その場合も取扱説明書の指示に従い、十分注意して作業をしてください。**

◇保守の知識、及び技術のない方が実施されますと十分な性能が発揮できないだけでなく、事故や障害を負う恐れがあります。

⚠ 注意

17. 本機の修理は当社にお申し付けください。

充電器、電池パックを分解、修理、改造は行わないでください。

◇発火や火災の恐れがあります。

本機が熱くなったり、異常に気付いたときは点検・修理に出してください。

修理は必ずお買い求めの販売店または当社にお申し付けください。

◇修理の知識、及び技術のない方が実施されますと十分な性能が発揮できないだけでなく、事故や障害を負う恐れがあります。

18. 破断したマンドレルを床に散らかさないでください。

◇破断したマンドレルは先端が尖っている為、危険です。また、上に乗った場合、滑りやすく、転倒等の恐れがあります。

19. コレクタカバー（材質はポリカーボネートです）には、有機溶剤を付着しないようにしてください。

◇上記部品の破損により、マンドレルが飛び出し、事故や障害を負う恐れがあります。

20. 排気口からの排気にご注意ください。

◇排気口から粉じん等の混ざった空気が排気されることがありますので、顔(特に目)を近づけないでください。また排気により付近の物を汚す恐れがありますので、注意してください。

21. 精密部品を内蔵していますので、落下等の強い衝撃を加えたり、水にぬらさないでください。

◇動作不良、誤動作等を起こす原因になります。

22. 電池パックを一般ごみと一緒に捨てたり、火の中へ入れないでください。

23. 電池パックが漏液して液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流して、医師に相談してください。

◇皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。

24. ディスプレイを直接ぶつけたり、衝撃を与えたりしないでください。

◇動作不良、誤作動等を起こす原因になります。

25. 電源を入れた状態で、マンドレルを手などで押したり、掴んだりしないでください。また、先端を人に向けて使用、操作しないでください。

◇マンドレルに指を挟まれたり、巻き込まれる等事故や傷害を負う恐れがあります。

26. 母材がマンドレルと共回りしないように、母材を治具等で固定して締結作業を行ってください。

◇マンドレルに指を挟まれたり、巻き込まれる等事故や傷害を負う恐れがあります。

27. 使用中は、革手袋を着用してください。

◇指及び手が、マンドレルに巻き込まれたり、挟まれる等、事故や傷害を負う恐れがあります。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

概要

NB08PT-18はマルチ制御(締結ストローク管理及び締結荷重管理)機能を搭載した充電式のコードレスナットツールです。ツール後方にタッチパネル式液晶スクリーンを搭載しており、ポカヨケなどのカウンタなどを標準装備しています。また、タッチスクリーンから容易にストロークや荷重の設定値の変更が可能です。また、日、月毎の締結本数のデータを内部メモリに保存し、USB経由でPCに取り出すことも可能です。また、専用のAndroidアプリ、“Stanley Nut Tool Supervisor”をお使いのAndroidデバイスへインストールすることでWi-FiやBluetooth(BLE)の機能もご利用頂けます。(ツール本体の使用方法は、別添 NB08PT-18 取扱説明書を参照ください。)

使用上の注意事項

設定値はあくまで目安であり、実際の締結状態を保証するものではありません。ストローク管理と締結力管理は、お客様にて選択が可能です。締結力管理には使用制限があります。

- ✓ アルミナット M6 以上
- ✓ スチールナット M5 以上
- ✓ ステンレスナット M5 以上

上記サイズ以外の場合は、ストローク管理モードにてご使用ください。
締結可能ナット詳細は、ツール本体の取扱説明書をお読みください。

注意

◇ 上記ナット以外で荷重管理モードのみで使用すると、ナットのねじ山破損の恐れがあります。

締結ストロークを安定させたい場合は、ストローク管理をご利用ください。
同一ナットで複数の板厚に締結する又は母材の板厚のバラツキが大きいなどの場合は、締結力管理をご利用ください。

注意

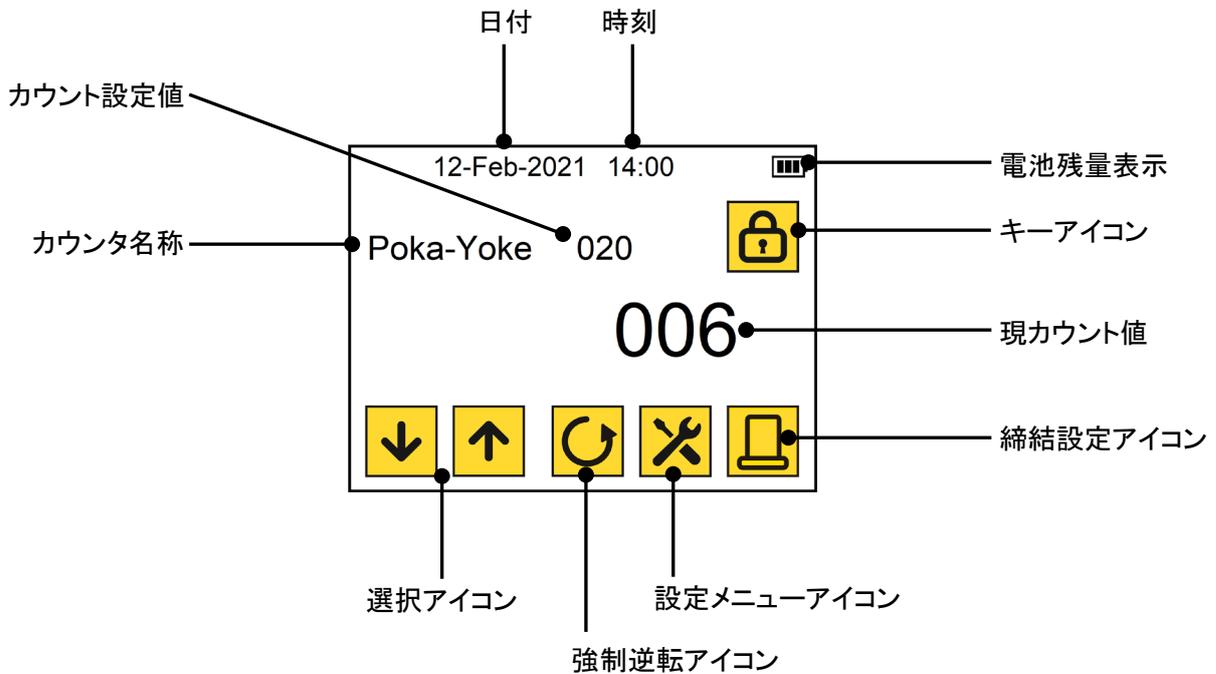
本ツールは、スクリーン表示がカウンタ画面でのみ動作します。トリガを引いても動作しない場合は、スクリーンがカウンタ画面になっているか確認してください。

その他ツール本体の使用上の注意事項につきましては、ツール本体の取扱説明書をお読みください。

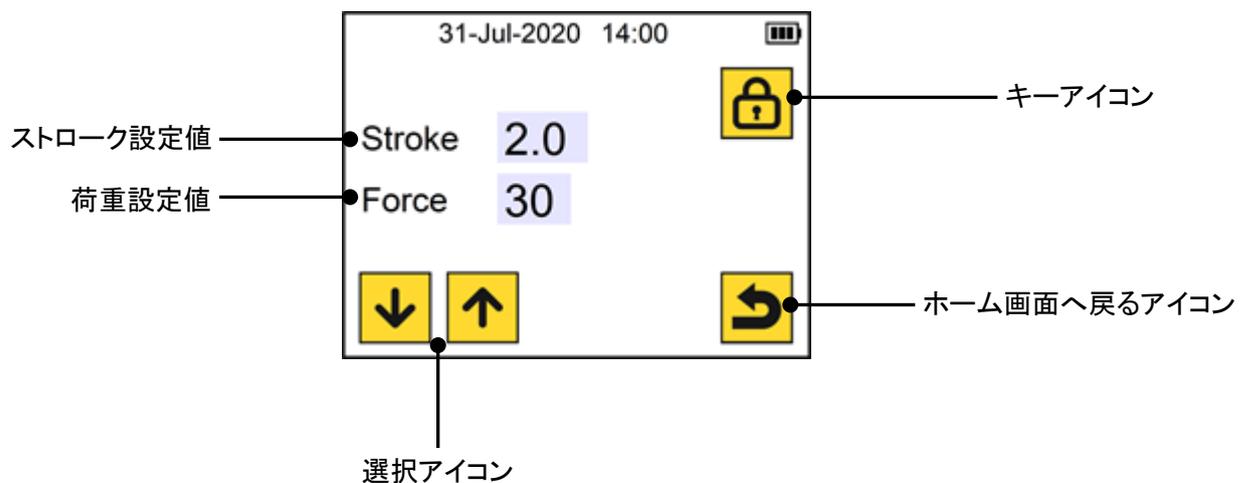
スクリーンの説明

詳細は次ページ以降を参考にしてください。

カウンタ画面(ホーム画面)



締結設定画面



使用方法

1. 正逆スイッチの切り替え(通常状態)

ツール本体の FR レバーをストローク側へ切り替えてください。
ツール正面左側から FR レバーを押し込みます。

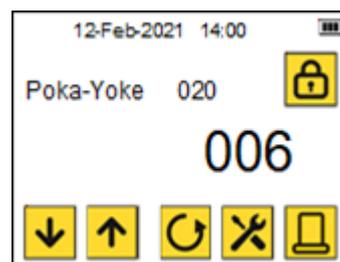


2. 電源の投入

リベットツールのトリガを引いてください。
電源が入り、“Stanley Engineered Fastening”
のロゴマークが表示されます。
また、この時、ツールは自動的に逆転し、原
位置に戻ります。



ロゴマークが数秒間表示された後、カウンタ
画面へ自動で切り替わります。
※トリガを引いてから又はスクリーンを最後
にタッチしてから約 3 分で自動的に電源が切
れます。



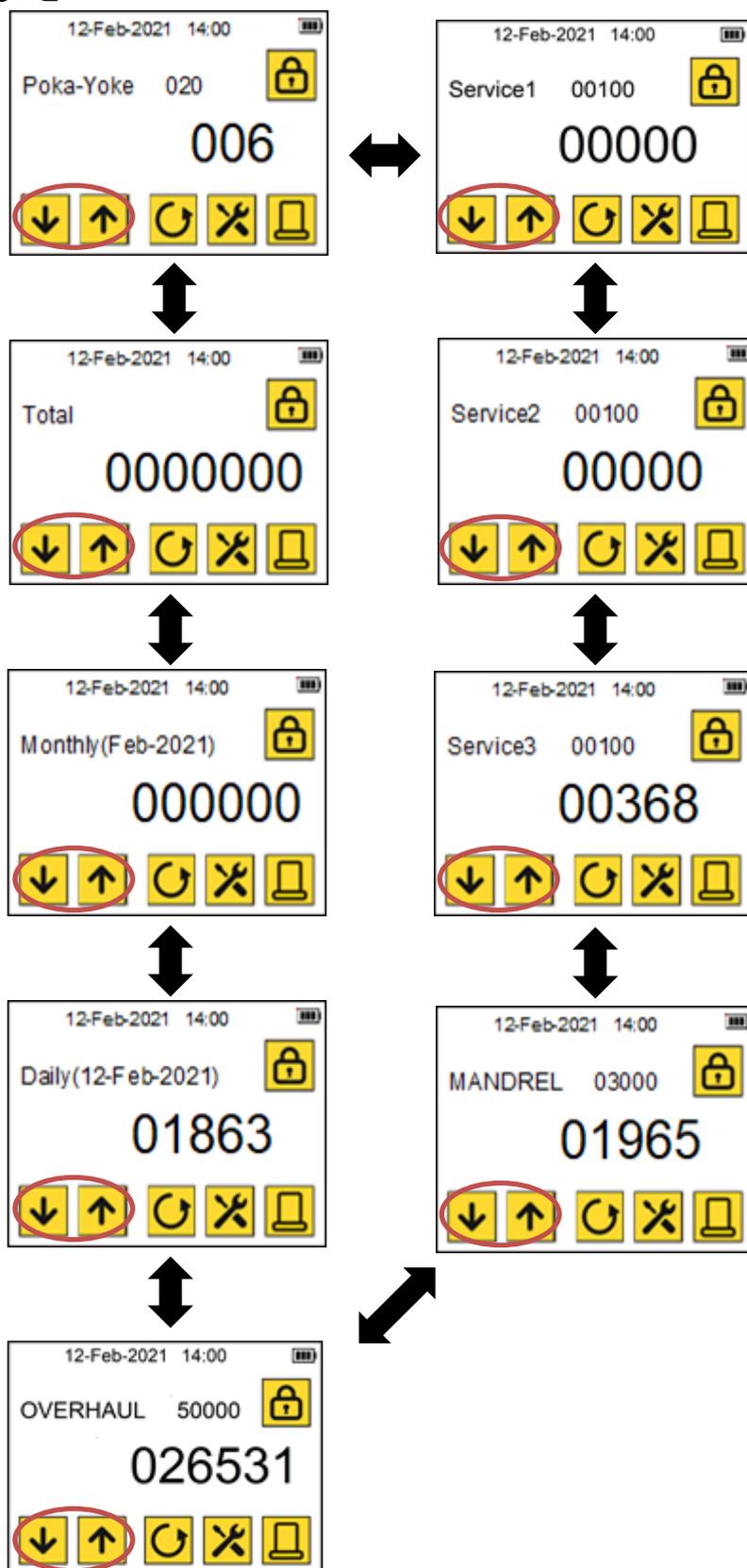
3. カウンタ種類の選択

上下の矢印アイコンをタッチするとカウンタの種類を選択出来ます。カウンタの ON/OFF 設定により ON されているもののみ表示されます。

但し、Daily, Monthly, Total は OFF にすることは出来ません。

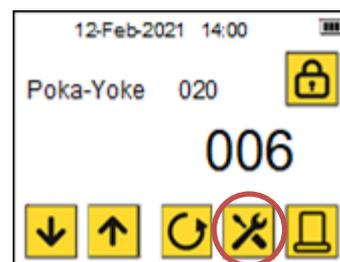
(カウンタ機能の ON/OFF 参照)

- Poka-Yoke
- Service1
- Service2
- Service3
- Mandrel(マンドレル交換のアラーム)
- OVERHAUL(オーバーホールアラーム)
- Daily
- Monthly
- Total

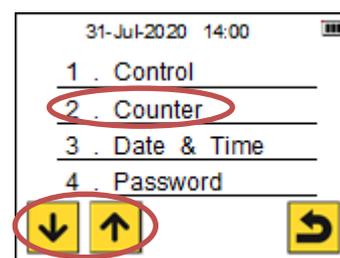


4. カウンタの ON/OFF

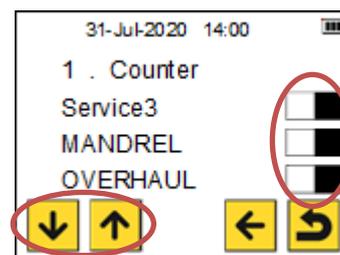
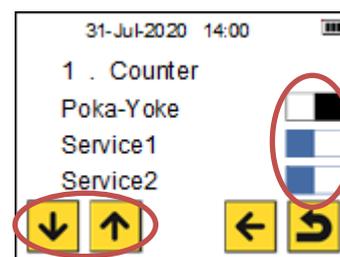
設定アイコンをタッチして、設定メニューを表示します。



2. Counter をタッチします。画面に 2. Counter がない場合は、上下矢印アイコンにて切り替えてください。

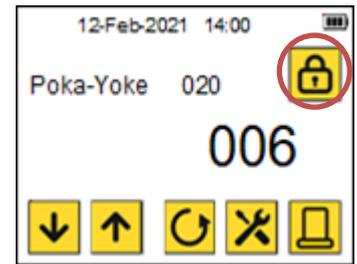


上下矢印アイコンでページを切り替えながら、必要なカウンタを ON にします。
(青 ON、黒 OFF)

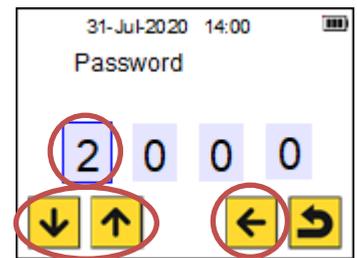


5. カウンタ設定値の変更

設定変更したいカウンタを表示して、キーアイコンをタッチします。(例 Poka-Yoke)



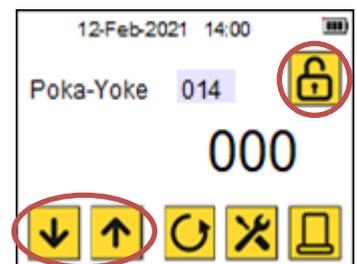
パスワード確認画面が出ます。
変更したい桁をタッチして、上下矢印をタッチして変更します。
※初期設定のパスワードは、2000です。
入力完了後、戻るアイコンをタッチしてください。



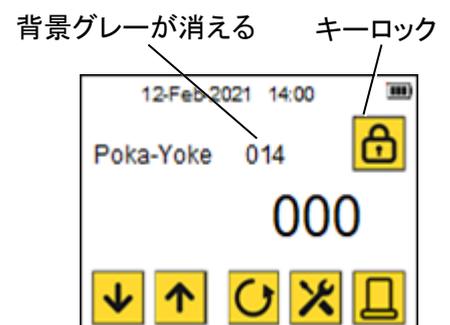
カウンタ画面に戻り、キーアイコンがアンロックされていること及びカウンタ設定値背景がグレーになっていることを確認します。



上下矢印アイコンにて設定値を変更します。
変更完了後、キーアイコンを再度タッチして、設定値を確定します。
※現在値よりも小さい値に変更することは出来ません。



キーアイコンがロックしていること及び設定値背景のグレーが消えたことを確認します。



6. 制御方法の選択(ストローク管理、荷重管理、マルチ管理)

お客様の使用状況に合わせて、ストローク管理、荷重管理又はマルチ管理を選択してください。

① ストローク管理

ストロークを検知して制御します。通常は本モードを推奨します。

② 荷重管理

荷重を検知して制御します。同一ナットで複数の板厚を締結する場合や母材の板厚のバラツキが大きい場合に有効です。

※但し、本モードは使用出来るナットが限られます。以下のナットの場合に使用可能です。

- ✓ アルミナット M6 以上
- ✓ スチールナット M5 以上
- ✓ ステンレスナット M5 以上

⚠ 注意

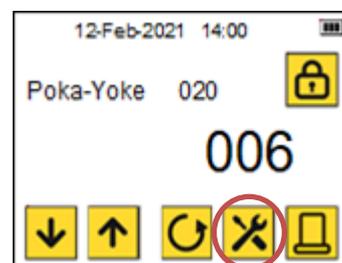
◇ 上記ナット以外で荷重管理モードのみで使用すると、ナットのねじ山破損の恐れがあります。

③ マルチ管理

ストローク又は荷重のどちらかの設定値を先に検知した方で制御します。

ストローク管理で、2度引きによるねじ破断を防止したい、ストロークの設定を誤って大きくした場合に、ねじの破断やマンドレルの破断を防止したい、または、荷重管理で、設定を大きく誤った場合に、ねじの破断やマンドレルの破断を防止したい場合に有効です。

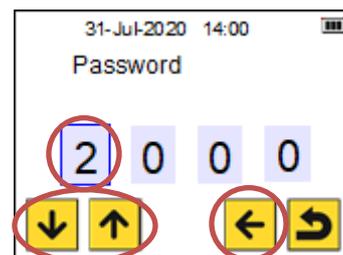
設定アイコンをタッチして、設定メニューを表示します。



1. Control をタッチします。画面に 1. Control がない場合は、上下矢印アイコンにて切り替えてください。

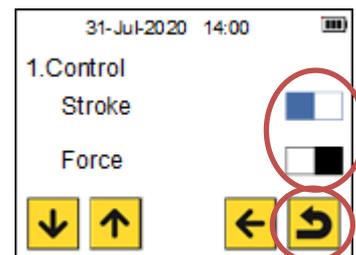


パスワード確認画面が出ます。
変更したい桁をタッチして、上下矢印をタッチして変更します。
※初期設定のパスワードは、2000です。
入力完了後、戻るアイコンをタッチしてください。



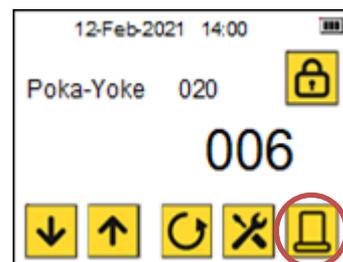
ON/OFF スイッチにてご利用になる制御方法を選択してください。
※両方の制御を OFF にすることは出来ません。

選択後、ホーム画面に戻るアイコンをタッチしてください。

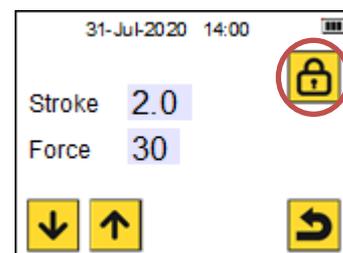


7. ストローク及び荷重管理設定値の変更

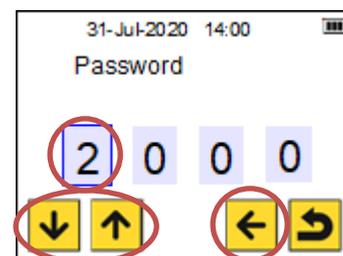
ナットアイコンをタッチします。



ストロークと荷重の設定画面に切り替わります。
キーアイコンをタッチします。
※6. 制御方法の選択で選択された制御方法のみ変更可能です。



パスワード確認画面が出ます。
変更したい桁をタッチして、上下矢印をタッチして変更します。
※初期設定のパスワードは、2000です。
入力完了後、戻るアイコンをタッチしてください。



変更可能な値に青枠が付きます。
変更する値をタッチして、上下にて値を変更します。

Stroke :

おおよその mm を示しています。ご使用になるナットや母材板厚に合わせて設定し、必ず実際のストロークを確認した上で、微調整してください。

Force :

以下を**目安**にして初期設定し、必ず実際のストロークを確認した上で、微調整してください。ツール毎に設定及び調整する必要があります。

20 : アルミ M6

25 : 鉄 M5, アルミ M8

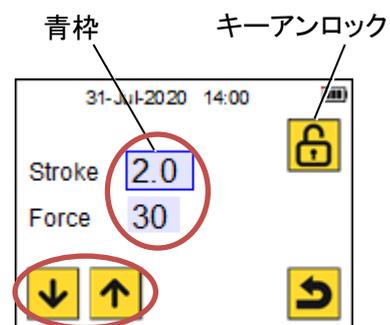
30 : アルミ M10

40 : 鉄 M6

50 : 鉄 M6 RLT

60 : 鉄 M8

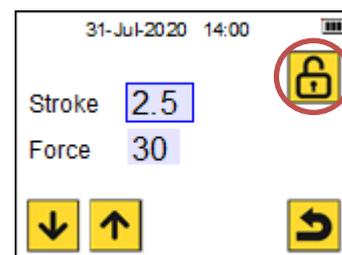
70 : 鉄 M10



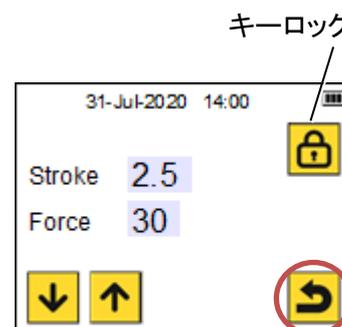
⚠ 注意

◇ 上記 Force 設定値は目安であり、実際にご使用になるツール及び母材にて設定する必要があります。また、ツール毎に設定値は変化します。

変更完了後、キーアイコンを再度タッチして、設定値を確定します。

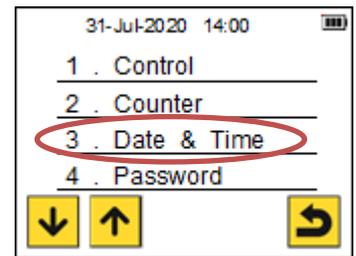


設定完了後、ホーム画面に戻るアイコンにてカウンタ画面に戻ってください。

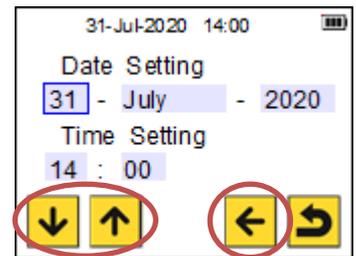


8. 日付、時刻の変更

設定メニューから 3. Date & Time メニューを開きます。



変更する部分(日、月、年、時間、分)をタッチして、上下アイコンで変更します。変更後は、戻るアイコンにて変更を確定して、カウンタ画面に戻ってください。

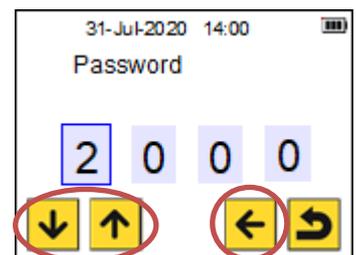


9. パスワードの変更

設定メニューから 4. Password メニューを開きます。

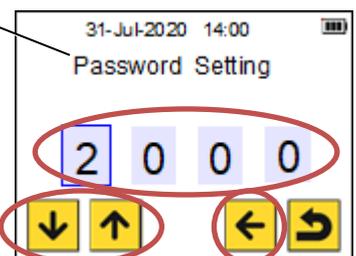


現在のパスワードを入力します。
※初期設定のパスワードは、2000です。
変更する桁をタッチして、上下アイコンで数字を変更してください。
数値確定後、戻るアイコンをタッチしてください。



Password Setting

正しいパスワードが入力されると、Password Setting 画面に切り替わります。変更する桁をタッチして、上下アイコンで変更し、新しいパスワードを入力してください。確定後、戻るアイコンをタッチして確定してください。



※正しいパスワードが入力されなかった場合、Password Error と表示されます。



10. ジャイロ機能

現在ご利用頂けません。

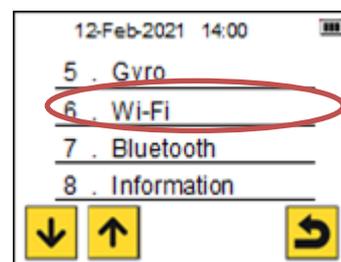
11. Wi-Fi 機能

Google Play より”Stanley Nut Tool Supervisor”をインストールすることで、ディスプレイと同様の機能をアンドロイドデバイスにてご利用頂くことが可能です。また、アプリ内 History カレンダー機能を利用することで、過去の日毎の締結本数を容易に確認することが可能です。

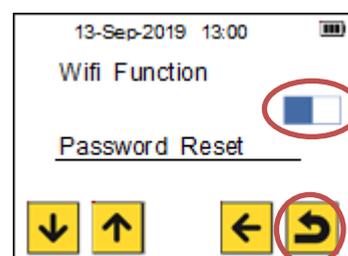
注:無線通信に時間を要するため、無線機能を使用しない場合に比べ、サイクルタイムが遅れることがあります。



設定メニューから 7. Wi-Fi メニューを開きます。



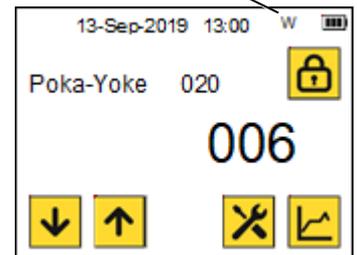
Wi-Fi Function を ON にします。
戻るアイコンでカウンタ画面に戻ってください。



“W”マークが表示されていることを確認し、電池パックを抜き差しして、再度電源を投入してください。

ご使用のAndroidデバイスで、“SMART_TOOL_#####”を検索して接続します。初期パスワードは、“password”となります。お使いのデバイスでパスワードを変更し、パスワードを忘れてしまった場合は、Wi-Fiメニュー内のPassword Reset をタッチしてください。

“W”マーク



12. Bluetooth 機能

Google Play より“Stanley Nut Tool Supervisor”をインストールすることで、ディスプレイと同様の機能をAndroidデバイスにてご利用頂くことが可能です。また、アプリ内 History カレンダー機能を利用することで、過去の日毎の締結本数を容易に確認することが可能です。

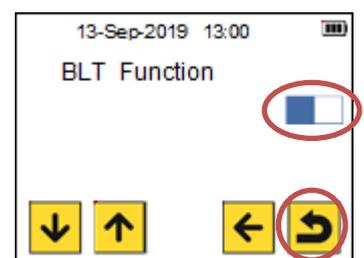
注: 無線通信に時間を要するため、無線機能を使用しない場合に比べ、サイクルタイムが遅れることがあります。



設定メニューから 8. Bluetooth メニューを開きます。



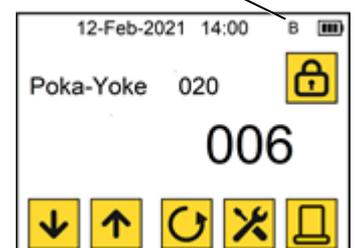
BLT Function を ON にします。戻るアイコンでカウンタ画面に戻ってください。



“B”マークが表示されていることを確認し、電池パックを抜き差しして、再度電源を投入してください。

ご使用のAndroidデバイスで、“SMART_TOOL_#####”を検索してペアリングしてください。パスワードは、“123456”となります。

“B”マーク



13. シリアル番号とソフトウェアバージョンの確認

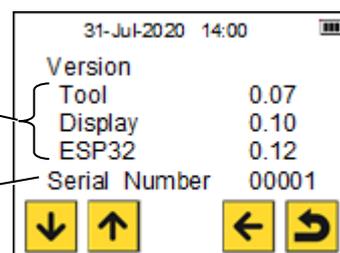
設定メニューから 8. Information メニューを開きます。



ソフトウェアのバージョンとシリアルナンバーが表示されます。

ソフトウェアバージョン

シリアルナンバー



確認後、戻るアイコンにてカウンタ画面に戻ってください。

14. LED ライトの ON/OFF

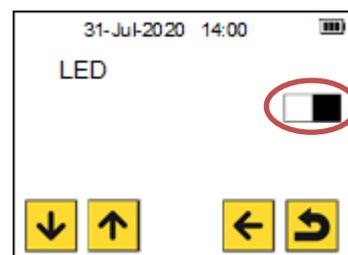
LED ライトは必要に応じて ON/OFF することが可能です。

※LED ライトは、電源投入後、ナット装着待機時に点滅、ナット締結待機時に点灯することで、待機状態を示してします。OFF にするとその確認が出来なくなることをご理解頂き、本オプションをご利用ください。

設定メニューから 9. LED light メニューを開きます。



LED ライトを ON/OFF にします。
設定後、戻るアイコンにてカウンタ画面に戻
ってください。



15. OK 判定とカウンタ動作

• Poka-Yoke, Service1, Service2, Service3 の場 合

ナットを締結すると、“OK”マークが点灯し、カ
ウントアップされます。
※ナットを締結していない場合は、カウントは
しません。また、NOK 判定はありません。



カウントが設定値に到達した場
合、“Complete”と表示されブザーが連続で鳴
ります。
Complete 中は次の作業は出来ません。
画面のどこかをタッチします。

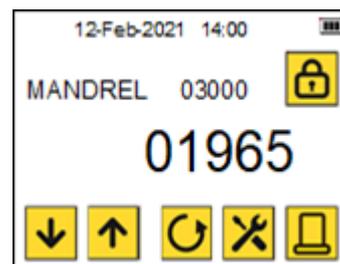


リセットの確認画面に切り替わります。
“Yes”をタッチすると、カウンタ値がリセットさ
れ、通常カウンタ画面に戻り、次の締結作業
を行うことが可能になります。



- **MANDREL, OVERHAUL の場合**

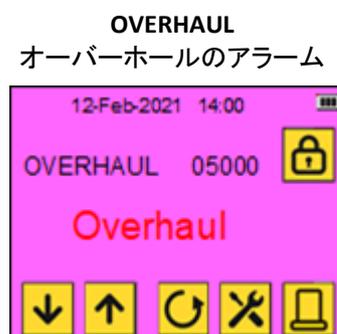
4. カウンタの ON/OFF にて機能が ON の場合、ナットを締結すると、カウントアップしていきます。



それぞれカウントが設定値に到達すると以下のメッセージが表示されますので、メンテナンス等の目安にしてください。

画面のどこかをタッチすると、リセット確認画面に切り替わります。

“Yes”をタッチすると、カウンタ値がリセットされ、通常カウンタ画面に戻り、次の締結作業を行うことが可能になります。

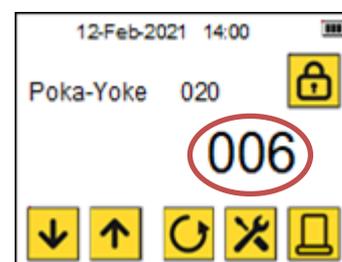


16. カウント値のリセット

現在のカウンタ値を途中でリセットすることができます。

- **Poka-Yoke, Service1, Service2, Service3, MANDREL, OVERHAUL の場合**

現在のカウンタ値をタッチします。



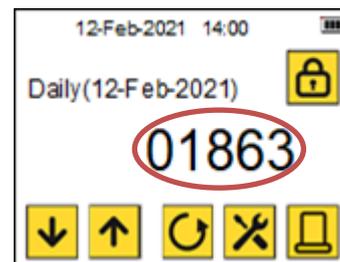
リセットの確認画面に切り替わります。

“Yes”をタッチすると、カウンタ値がリセットされ、通常カウンタ画面に戻ります。



• Daily, Monthly の場合

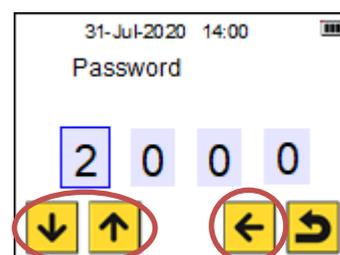
現在のカウント値をタッチします。



パスワードを入力します。

※初期設定のパスワードは、2000です。
変更する桁をタッチして、上下アイコンで数字
を変更してください。

数値確定後、戻るアイコンをタッチしてくだ
さい。



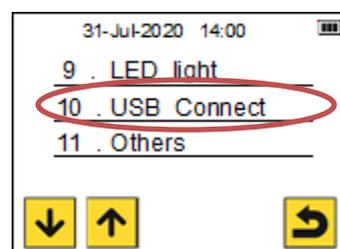
リセットの確認画面に切り替わります。
“Yes”をタッチすると、カウンタ値がリセットさ
れ、通常カウンタ画面に戻ります。



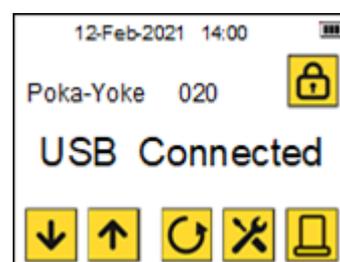
17. カウントデータの取り出し

日々の締結本数のデータが、日毎、月毎に本体に保存されます。
保存された締結本数のデータを PC を利用して確認することが可能です。

設定メニューから 11. USB Connect タッチしま
す。

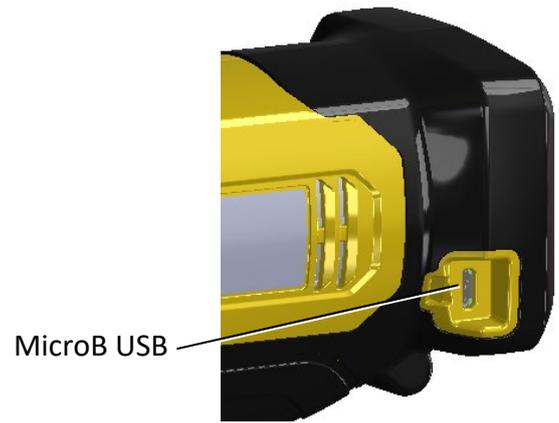


スクリーンに“USB Connected”と表示されてい
ることを確認します。



ツール本体横の MicroB USB と PC を接続し
ます。

PC が本体を認識し、データの読み込みが開始
します。内部データの読み込みに 1 分程
度掛かります。



読み込みが完了すると内部データが PC で確認出来ます。

date_counter_log フォルダ内の日付ファイルを、Windows のメモ帳等で開くことで、その日又は
その月に何本締結したかを確認することが出来ます。

終了後は USB ケーブルを抜いてください。

名前	更新日時	種類	サイズ
date_counter_log	2020/07/13 10:36	ファイル フォルダ	
.cnts	2020/09/14 17:26	CNTS ファイル	1 KB
.force	2020/08/28 12:40	FORCE ファイル	1 KB
.passwd	2020/08/07 11:41	PASSWD ファイル	1 KB
.snum	2020/08/25 16:04	SNUM ファイル	1 KB
.stngs	2020/08/28 16:49	STNGS ファイル	1 KB
.tcnt	2020/09/14 16:26	TCNT ファイル	1 KB

締結本数データ (points to .cnts, .force, .passwd, .snum, .stngs, .tcnt)

設定ファイル(使用しない) (points to date_counter_log)

名前	更新日時	種類	サイズ
.1970Jan	2020/07/17 16:29	1970JAN ファイル	1 KB
.1970Jan01	2020/07/17 16:29	1970JAN01 ファイル	1 KB
.2020Aug		ファイル	1 KB
.2020Aug05		ファイル	1 KB
.2020Aug07		ファイル	1 KB
.2020Aug24		ファイル	1 KB
.2020Aug25		ファイル	1 KB
.2020Aug28		ファイル	1 KB
.2020Jul	2020/08/05 18:10	2020JUL ファイル	1 KB
.2020Jul17	2020/07/20 11:28	2020JUL17 ファイル	1 KB
.2020Jul20	2020/07/31 10:28	2020JUL20 ファイル	1 KB
.2020Jul31	2020/08/05 18:10	2020JUL31 ファイル	1 KB
.2020Sep01	2020/09/11 18:01	2020SEP01 ファイル	1 KB
.2020Sep11	2020/09/14 17:26	2020SEP11 ファイル	1 KB
dummy	2020/07/13 10:36	ファイル	1 KB

.2020Jul31 - メモ帳 (context menu shown: ファイル(F) 編集(E) 書式(C) 40)

⚠ 注意

- ◇ “.cnts”, “.force”, “.passwd”, “.snum”, “.stngs”, “.tcnt”は各種設定ファイルになりますので、コピーしないでください。
- ◇ コピーのみ有効で削除や書き込み等は出来ません。削除や書き込みを行うと PC が固まってしまうため、削除や書き込みは行わないようにしてください。

18. 電池残量表示と充電アラーム

スクリーン内でおおよその電池残量が確認出来ます。

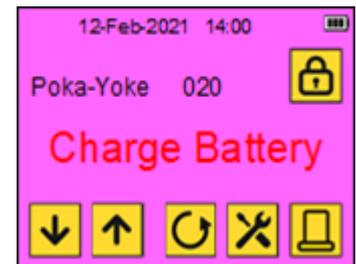
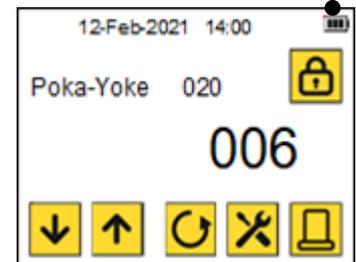
電池残量表示

電池残量の目安は以下図を参照してください。

電池残量がなくなるとスクリーンに“Charge Battery”と表示され、アラームが鳴り、作業が出来なくなります。

電池を外して充電してください。

電池パックに付いている残量表示機能とは表示レベルが異なることがあります。電池パックの表示は参考として、スクリーン内の表示を目安にしてください。



100~70%



69~50%



49~3%



2~0%

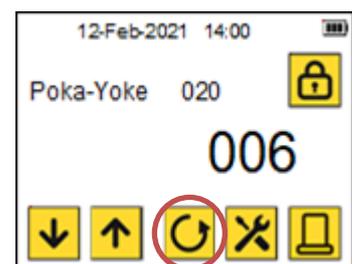


19. 強制逆転

ツールが母材より取り外せない場合や、ナットねじ山が変形等して食い付いた場合は強制逆転が可能です。

タッチスクリーンのリバースアイコンをタッチすると一定数の逆転します。

以下方法でも強制逆転が可能です。



ツール本体の FR レバーを逆転側へ切り替えてください。ツール正面右から FR レバーを押し込みます。

トリガーを引いている間、強制逆転になります。

離脱が完了したら、FR レバーを切り替えて、トリガーを引き、再度電源を投入して通常状態に戻ります。



20. 初期化(出荷状態に戻す)

ツールが動作しない場合やスクリーンが異常動作する場合や画面が固まってしまう場合で、電池の抜き差し等による再電源投入で復帰しない場合は、以下の方法で出荷状態に初期化することができます。

電源が入っている場合は、電池を抜き差しして電源を切ります。

トリガーを引いて電源を入れてください。

Stanley の起動画面が表示されている間(数秒間)に、画面の左上、右上、左下と順番にタッチしてください。

初期化した状態で起動されます。

初期化に失敗した場合は、再度同じ作業を行ってください。

※Stanley 画面で固まって起動しない症状が出る場合は、Stanley 画面が完全に表示される前に同様の操作を行ってください。



電池パックを抜き差しして電源を落としてください。

※初期化後は、必ず一度電源を落とし、再度電源を投入してご使用ください。正常に動作しない可能性があります。

21. トラブルシューティング

以下のトラブルシューティングを参考にしてください。

※その他リベットツールに関するトラブルシューティングは、別紙ツール本体の取扱説明書をお読みください。

現象	要因	処置	参照頁
電源が入らない	1. 電池パックが取り付けられていない	電池パックを取り付けトリガを引いてください。	ツール 取説参照
	2. 電池パックが充電されていない	電池パックを充電してください。	ツール 取説参照
	3. 電池パックの故障	電池パックを交換してください。	-
	4. トリガモジュールの故障	修理に出してください。	-
StanleyEngineeredFastening ロゴ画面で固まってしまう	1. データ読み込み異常	電池パックを抜いて、再度取り付け、電源を再度投入してください。	-
	2. スマートスクリーンの故障	修理に出してください。	-
	3. トリガモジュールの故障	修理に出してください。	-
	4. 設定データの破損	初期化してください。	P27
マンドレルを押しても装着動作をしない	1. スクリーンがカウンタ画面になっていない	スクリーンをカウンタ画面にしてください。ホーム画面に戻るアイコンにてカウンタ画面に戻ってください。	P10
	2. 画面がフリーズしている タッチパネルを触っても反応しない又は画面が白くなっている	電池パックを抜いて、再度取り付け、電源を再度投入してください。又は初期化してください。復帰しない場合は修理に出してください。	P27
	3. メッセージが表示されアラームが鳴っている	関連各頁を参照してアラームを解除してください。	各頁
	4. 設定ファイルの破損	初期化してください。	P27
	5. 通信異常	初期化しても復帰しない場合は、修理に出してください。	-
	6. すでに装着動作を行っている	締結動作を行うか強制逆転を行ってください。	P26
トリガを引いても動かない	1. スクリーンがカウンタ画面になっていない	スクリーンをカウンタ画面にしてください。ホーム画面に戻るアイコンにてカウンタ画面に戻ってください。	P10
	2. 画面がフリーズしている タッチパネルを触っても反応しない又は画面が白くなっている	電池パックを抜いて、再度取り付け、電源を再度投入してください。又は初期化してください。復帰しない場合は修理に出してください。	P27
	3. 装着動作を行っていない	装着動作を行ってください。	-

現象	要因	処置	参照頁
締結ストロークが不足する又は過剰となる	1. 設定値が不適切 締結ストローク又は締結荷重の設定値が不適切	適切な値に設定してください。	P15, 16, 17
	2. 本体制御部分の故障	工場出荷状態へ初期化してください。復帰しない場合は修理に出してください。	-
	3. 設定ファイルの破損	初期化してください。	P27
	4. トリガモジュール又はスクリーンモジュールの故障	修理に出してください。	-
ストロークや荷重の設定値が変更出来ない	1. 制御方法が選択出来ていない	制御方法を正しく選択してください。	P15
	2. パスワードが違う	初期設定は、“2000”になります。	P15
カウンタが正しくカウントしない (カウントしない又は空ストロークでカウントしてしまう)	1. 締結荷重が小さ過ぎる	ストロークや荷重を再設定してください。 アルミ M3 等の極低負荷荷重の場合、正しくカウント出来ないことがあります。	P9
	2. 電池パックの充電不足	電池パックの充電レベルを確認してください。充電が不十分な場合は、フル充電してお使いください。	P.26
	3. 電池パックの劣化	フル充電してもすぐに電池がなくなってしまう場合は、電池パックを新しいものと交換してください。	-
	4. 設定ファイルの破損	初期化してください。	-
	5. キャリブレーション異常	修理に出してください。	P31
1 回の充電で締結できるリベットの本数が少ない。	1. 電池パックの充電不足	電池パックの充電レベルを確認してください。充電が不十分な場合は、フル充電してお使いください。	P.26
	2. 電池パックの劣化	フル充電してもすぐに電池がなくなってしまう場合は、電池パックを新しいものと交換してください。	-
スクリーンに何も表示されない。 (画面が黒い)	1. スクリーンの故障	修理に出してください。	-
	2. トリガモジュールの故障 ツールが動作しない。電源が落ちている。	修理に出してください。	-
スクリーンに何も表示されない。 (ツールは動作するが画面が白い)	1. スクリーンの故障	修理に出してください。	-

※その他上記トラブルシューティングを実施しても復帰出来ない場合は、弊社へ修理依頼ください。

